## 平成26年度 事務事業評価シート

事:	行政計画		監倪指導	<b>是</b>				所			
	行政計画	<b>た」</b>	E薬品等監視指導					管	生活	生活衛生課	
		なし 事業	事業NO. 計画事業名						₩ <b>Л</b> ВВ₩	<ul><li>終了年度</li></ul>	
	長期総合計画体系	[基本目標]	基本目標]						乗り用炉 ・	於了午及	
		[小 柱]	小 柱]					[事業開始] 平成 9 年度			
		[施 策]	施 策]						予定]	- 年度	
事	根拠法令等	法令(義務)	法令(義務) [法令等名] 薬事法、麻薬及び向精神薬取締法、覚せい剤取締					去、毒物刀	及び劇物取	₹締法	
務	事業対象	医薬品•毒劇物等	薬品・毒劇物等取扱い事業者								
事業の	事業目的		薬品・毒劇物等取扱い事業者の監視指導を行い法令遵守を徹底させることで、医薬品等 もに、健康被害や事故等の未然防止を図る。						や安全性	を確保すると	
概要	事業内容	(2)営業設備及び (3)医薬品や毒劇	1)営業許可、登録及び届出に係る事務を行う。 2)営業設備及び医薬品等の保管管理状況等の監視指導及び収去検査を実施する。 3)医薬品や毒劇物等を使用する事業者に対して講習会等を実施する。 4)事業対象施設利用者からの苦情・相談等に対応する。								
	委託の有無	一部委託				班南 1.5 名 . 医苯贝	# o=1	± FA ↓A → =	E=T		
	補助金の有無	なし	委诘	<b></b>	果只都健康安全	研究センターへ医薬品等の試		<b>.</b> 缺 <b>使</b>			
	種別	指標の名		(単位)	目標値 (27年度)	23年度	2	4年度		25年度	
		対象事業者数(医療機器を除く) 件			1,000	961			925	938	
	活動指標	監視指導件数(医療	も導件数(医療機器を除く) 件			789			757	711	
		監視率(立入施設数		女) %	70.0	82.0		8	32.0	75.7	
事   務	成果指標										
事	決算額(単位)	(単位:千円)				1,300		1	,101	1,416	
業の		人にかかる	人にかかるコスト(人件費など)					18	3,824	20,026	
実	事務事業コス	ト物にかかる	物にかかるコスト(物件費・維持補修費)					1	,128	1,386	
績	(単位:千円	) その他のこ	その他のコスト(扶助費・補助費など)						30	30	
		総経費	総経費					19	,982	21,442	
	財源項目	受益者負担	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)					1	,856	1,313	
	(単位:千円		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)					1	,856	1,664	
	/ <del>+</del> 1\(\pi \cdot \113	一般財源	一般財源(区負担額) 14,513					18	3,126	18,465	
ī	前年度から 改善した事項		高齢化に伴い処方の需要が増加する薬局に、調査表を用いて薬局の業務手順書等の確認をし、医薬品安全管理体 制と調剤過誤等のリスク管理の周知を行った。								
		評価				評価の理由					
	必要性	3	医薬品等の有効性・安全性を確保するために、各事業者への立入り監視指導は欠かせない事務である。								
評   価   の	効率性 3		薬局やメッキ業者など健康被害発生の危害度等が高い施設への監視率を高くするなどして、効率的な監視 指導に努めている。								
視点	手段の適切性 3		医薬品等の収去検査については、都や他区と調整しながら、検体数や検査委託料単価等を検討していく必要がある。								
	目的達成度	4		事業者の法令遵守状況の確認と改善指導を行うことで、医薬品等の有効性・安全性の確保や毒劇物等に る健康被害等の未然防止を図ることができた。							

今後も医薬品等取扱事業者への継続的な監視指導により、医薬品等の有効性や安全性を確保し、健康被害や事故等の未然防止を図っていく。

拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了

維持